



ローレール

県立日立第一高等学校
 附属中学校
 学校だよりNo.153
 令和7年3月7日
 生徒数240名

教育目標:高い志を持ち、優れた資質と豊かな人間性を備え、社会の発展に貢献する人材を育成する。

3月 「時間は有限なり」 校長 磯邊 裕一

気が付くと今年も3月11日が近づいています。昨年も書きましたが、14年前の3月11日午後2時46分に、東日本大震災〔地震としては東北地方太平洋沖地震〕が起こりました。岩手沖～茨城沖の広い範囲の太平洋の海底で岩盤がずれ、マグニチュード9.0というそれまで観測したことのなかった強い地震が起こり、巨大津波が沿岸を襲いました。日立市では震度6強を観測し、茨城県内でも広い範囲で地割れやがけ崩れが起こり、塀は軒並み倒れ、崩れてしまった家屋も見られました。道路もあちこちで通行止めになり、大渋滞や停電、断水が続き、長く不自由な生活を強いられました。北茨城市の平潟、大津、磯原では津波で建物が多数流され、高萩市・日立市・東海村・ひたちなか市各沿岸部でも広い範囲で浸水しました。日立港や大洗港でも漁船やコンテナ、自動車等が流されました。潮来市など軟弱地盤のところでは液状化現象が起き、電柱が倒れました。常磐線も津波を受け、その後1か月不通になりました。

多くの学校では、6校時の授業が行われていました。校庭に避難したものの、迎えが来ずに帰宅できず、先生と共に夜を明かした生徒も少なからずいました。学校には近隣から避難する人が押し寄せ、臨時避難所になった学校では多くの中学生や高校生が、避難所運営の補助に当たりました。また、がれきの片付けなどボランティア活動に積極的に参加する生徒も見られました。中学生の皆さんは、生まれて間もないかまだ生まれる前のことで実感はないでしょうが、ぜひ体験を聞いて語り継ぎ、忘れずにいてほしいと思います。

最後に、中国の南宋の時代の朱熹という詩人・学者の作とされる※1『偶成（＝たまたまできた）』という詩を紹介します。

少年易老學難成（少年老い易く 学成り難し）
 一寸光陰不可輕（一寸の光陰 軽んずべからず）
 未覺池塘春草夢（未だ覺めず 池塘春草の夢）
 階前梧葉已秋聲（階前の梧葉 已に秋声）

「若者は瞬く間に年をとる一方、学問はなかなか完成しない。だから、少しの時間でも軽々しく過ごしてはいけない。池の堤の草の上でまどろんだ春の日の夢がまだ覚めないうちに、階段の前のアオギリの葉にはもう秋風が聞かれるという具合で、月日は速く過ぎ去ってしまうのだ。」という意味です。皆さんが時間を大切に、目指すところに向けて一歩一歩成長していくことを願います。

※1 朱熹の詩文集にこの詩は見当たらず、近年では室町時代前期の僧の作とされている。

3月の主な予定

- 3日(月)～4日(火) 自宅学習
- 6日(木) お別れスポーツレク
- 8日(土) 中学授業参観(弁当持参)
- 10日(月)～11日(火) 自宅学習
- 13日(木) 難関大合格者との懇談会
- 14日(金) 振替休業日(3/8分)
- 18日(火) 卒業式予行
- 19日(水) 卒業式(1・2年は給食あり)
- 20日(木) 春分の日
- 21日(金) 修了式(給食なし)
高校入学予定者説明会Ⅰ(生徒・保護者参加) PM
- 24日(月) 高校入学予定者説明会Ⅱ(生徒のみ参加) AM

4月の主な予定(変更する場合があります)

- 4日(金) 離任式
- 7日(月) 新任式・始業式
- 8日(火) 入学式(2・3年生自宅学習)
- 9日(水) 対面式(中高合同)、給食開始
- 10日(木) 中学対面式
- 14日(月) 個人面談期間(～18日(金))
- 17日(木) 委員会活動
- 21日(月) 保護者面談期間(～25日(金))
第1回外部模試
- 22日(火) 理社模試
- 24日(木) 歯科検診
- 29日(火) 昭和の日

【3月の部活動について】

高校学力検査や卒業式等の行事により、中学部活動の活動日を次のように変更いたします。何卒、よろしくお願いいたします。

活動休業日…1日(土)～3日(月)、6日(木)、13日(木)、15日(土)～16日(日)、19日(水) 午後のみ…4日(火)、10日(月)～11日(火)、14日(金)

活動可能日…5日(水)、7日(金)～9日(日)、12日(水)、17日(月)～18日(火)、20日(木)～23日(日)

※ 24日以降は、各部活動の予定をご確認ください。

【全国学力・学習状況調査について】

令和7年度の全国学力・学習状況調査(中学3年対象)の実施予定日は次のとおりです。
 4月15日(火) 生徒質問調査、理科 4月17日(木) 国語、数学

シンガポール語学研修



2月16日(日)～21日(金)、3学年のシンガポール語学研修を実施しました。現地の大学生とのコミュニケーション活動(街歩き体験)や日本文化についてのプレゼンテーション、シンガポール市内の家庭でのホームステイなどを通して、交流を深めました。また、最終日にはユニバーサルスタジオ シンガポールなどの市内観光を楽しみ、充実した語学研修となりました。

《科学の甲子園全国大会(高校生)に出場します》

「第14回 科学の甲子園全国大会」が、令和7年3月21日(金)から3月24日(月)まで、茨城県つくば市で開催されます。科学の甲子園は、高等学校等(中等教育学校後期課程、高等専門学校を含む)の生徒チームを対象として、理科・数学・情報における複数分野の競技を行う取り組みです。

今年度の「科学の甲子園ジュニア全国大会」で優勝した茨城県チーム(本校生徒3人を含む)が、実技③(3月22日(土)15:40～19:00)にゲスト出場いたします。ライブ配信されますので、高校生の全国大会で本校中学生が健闘する様子をぜひご覧ください。